

3/19、判決後の緊急開催

DAYS
J A P A N

山城博治さん 単独講演会100分 裁判報告と山城博治の半生



やましろ・ひろじ●1952年沖縄県うるま市生まれ。1982年に沖縄県庁に入庁。2004年から沖縄平和運動センター事務局長。辺野古新基地建設、東村高江のヘリパッド建設反対運動などを多くの平和・市民団体と連携しておこなう。

高江の強行工事前夜。ゲート前に泊まり込んで抵抗する市民たちの前で、膝をついて話す山城博治さん。沖縄県東村高江。2016年7月21日 Photo by Kanako KOGA

何度でもまた、
ここから立ち上がる
ために！

戦争と基地のない平和な沖縄をー。
沖縄の基地建設が強行される現場で、そう願う人々の先頭に立ち声を上げ続けてきた山城博治さん。おとし10月、反対運動に絡んで不当逮捕され、5か月に渡り勾留されました。そして14日、出された判決は、あまりに一方的な、平和を願い続けてきた沖縄の人々の思いをまるで無視するかのようなものです。「問われるべきは政府です」。そう、判決後、山城さんは話しました。
米軍統治下の戦後、憲法から切り離された日々、不平等な日米地位協定、基地の強要、米軍による事件事故……。沖縄がなぜ闘い続けるのか。その答えが、山城さんの人生には詰まっています。
この日は、今回の裁判報告と、米軍統治下の沖縄に生まれた山城さん自身の半生を中心にお話していただきます。
決して諦めないために。今こそ、山城さんの言葉に耳を傾けたいのです。お願いです、できる限り大勢の方、お集まりください。ぜひ、いらしてください。
東京で、山城さんを迎えましょう。
大切な大切な講演会にお立会いください！

2018年 3月19日[月] 19:00～ [開場18:30]

なかのZERO小ホール [定員500人]
(JRまたは東京メトロ東西線の「中野駅」南口から徒歩8分)

1000円
(資料代込み)

・定期購読者 700円
・高校生以下と75歳以上無料
・障害のある方と同伴者1名無料

申込み：参加者のお名前と参加人数を下記 DAYS JAPAN までお知らせください。

☎ 03-3322-0233 FAX 03-3322-0353 メール kikaku@daysjapan.net

【主催】DAYS JAPAN 【後援】広河隆一事務所、DAYS 被災児童支援募金(子ども募金)、DAYS 救援アクション
【協力】ベテランズ・フォー・ピース・ジャパン(VFPJ)、ゆんたく高江、市民意見広告運動